

令和9年度（2027年度）熊本市立学校教員採用選考試験
大学3年生チャレンジ選考（令和8年度実施）
模擬授業等について

熊本市教育委員会

模擬授業等では、内容の指定は行いません。第一次選考試験に合格した（第一次選考試験の免除者及び高等学校改革に伴う特別選考の志願者は志願した）「校種・職種、教科」の学習指導要領等の内容から各自で選択してください。

1 共通事項

1 試験室	普通教室 ※ピアノ等の楽器や教材・教具は置いていないため、模擬授業等で使用する場合は使う想定で行うこと。
2 板書	【小学校教諭等、中学校・高等学校教諭等、高等学校教諭等、養護教諭】 黒板を使用し、 <u>必ず板書を行うこと。</u> （模擬保育を除く） ※チョーク（白・黄・赤）、板書用の三角定規を準備しているので自由に使ってよい。 【栄養教諭】 黒板又はホワイトボードを使用し、 <u>必ず板書を行うこと。</u> ※チョーク（白・黄・赤）及びホワイトボードマーカー（黒・赤・青）、板書用の三角定規を準備しているので自由に使ってよい。
3 その他	受験者が準備したA4用紙1枚のメモ（様式は自由）のみ持ち込み可 ※メモを見ながら模擬授業を行ってもよい。なお、模擬授業後にメモは回収しない。 <u>※その他の持ち込みはできない。</u>

2 各校種・職種の事項

(1) 模擬保育について 〈 幼稚園教諭等 〉

1 想定	15人～20人程度の幼児がいる保育室
2 内容	幼稚園教育要領の内容から各自選択
3 方法	① 模擬保育開始前に模擬保育の対象幼児（年少・年中・年長）、具体的な場面や内容等を述べる。 ② 幼児の反応や行動等を想定した模擬保育を6分間で行う。 ③ 模擬保育に関する質疑応答や、幼児への指導や支援に関する質疑応答を10分間行う。

(2) 模擬授業について 〈 小学校教諭等 〉

1 想定	20人～30人程度の児童がいる教室
2 内容	小学校学習指導要領の内容から各自選択
3 方法	① 模擬授業開始前に選択した教科等、学年、内容等を述べる。 ② 児童の反応等を取り入れた模擬授業を9分間で行う。 ③ 模擬授業に関する質疑応答や、児童への指導や支援に関する質疑応答を7分間行う。

(3) 模擬授業について 〈 中学校・高等学校教諭等、高等学校教諭等 〉

1 想定	20人～30人程度の生徒がいる教室
2 内容	第一次選考試験に合格した「校種・教科」の学習指導要領の内容から各自選択 ※保健体育は、体育領域、保健領域のどちらでもよい。ただし試験室は普通教室とする。(運動のできる服装の準備は不要)
3 方法	① 模擬授業開始前に選択した校種・教科等、学年、内容等を述べる。 ② 生徒の反応等を取り入れた模擬授業を9分間で行う。 ③ 模擬授業に関する質疑応答や、生徒への指導や支援に関する質疑応答を7分間行う。 ※中高英語の受験者は、模擬授業に関する質疑応答や、生徒への指導や支援に関する質疑応答(ALTと英語で実施)を7分間行う。

(4) 模擬授業について 〈 養護教諭 〉

1 想定	20人～30人程度の児童・生徒がいる教室
2 内容	小学校学習指導要領の体育「G保健」の内容又は中学校学習指導要領の保健体育「保健分野」の内容
3 方法	① 模擬授業開始前に選択した校種、学年、内容等を述べる。 ② 児童・生徒の反応等を取り入れた模擬授業を9分間で行う。 ③ 模擬授業に関する質疑応答や、児童又は生徒への指導や支援に関する質疑応答を7分間行う。

(5) 模擬指導について 〈 栄養教諭 〉

1 想定	20人～30人程度の児童・生徒がいる教室
2 内容	給食の時間における食に関する内容又は給食を教材とした教科等における食に関する内容
3 方法	① 模擬指導開始前に選択した校種、学年、具体的な場面や内容等を述べる。 ② 児童・生徒の反応等を取り入れた模擬指導を9分間で行う。 ③ 模擬授業に関する質疑応答や、児童又は生徒への指導や支援に関する質疑応答を7分間行う。